



カセットコンロ、カセットボンベ、可燃性ガス入り  
スプレー缶の取扱いにご注意ください。



### カセットコンロやカセットボンベなどの火災・破裂事象事例

(事例1)

お祭りの際に、カセットコンロの上に大きな鍋や鉄板を置いて火をつけていたため、熱が蓄積しカセットボンベが過熱され破裂事故を起こした。



(写真1)  
大きな鍋は熱を蓄積



風よけの衝立も熱を蓄積



(写真2)  
コンロを2つ並べての使用  
大きな鉄板の使用も危険

(事例2)

石油ファンヒーターの前に、カセットボンベやスプレー缶を置いていたため、カセットボンベが過熱され破裂事故を起こした。



スプレー缶の破裂により  
窓ガラス破損



破裂したスプレー缶



(事例3)

不要となったカセットボンベを不適切にゴミに出したため、ゴミ収集車やゴミ処理場が焼損する火災が発生した。



車両火災状況



埋め立てゴミに混入していたカセットボンベ

(事例4)

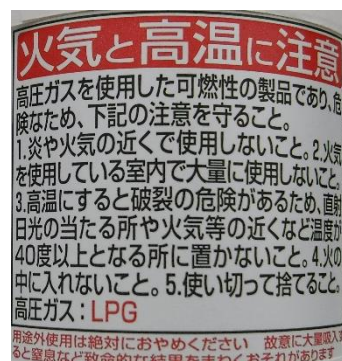
夏場、車内で制汗スプレーを吹きかけたあと、タバコを吸おうとしてライターを点火した瞬間、スプレー缶の可燃性ガスに引火し出火した。



可燃性ガス入りスプレー缶を車内で使用



その後、タバコを吸おうとした。



多くのスプレー缶には、可燃性ガスが含まれています。

### 事故を起こさないために

- 1 カセットコンロを覆うような大きな調理器具（鍋、フライパン、鉄板など）を使用しないでください。（写真1）
- 2 カセットコンロを2台以上並べて使用しないでください。（写真2）
- 3 カセットコンロを調理以外の用途（炭の火おこしなど）に使用しないでください。
- 4 カセットコンロを炎天下で高温になるところに置いて使用しないでください。
- 5 カセットコンロの五徳を正しくセットして使用してください。
- 6 カセットボンベ（スプレー缶）を直射日光が当たる車内など、高温となる場所に保管しないでください。
- 7 カセットボンベ（スプレー缶）をストーブなどの暖房機の近くに置かないでください。
- 8 狭い部屋、テント、車内などの狭い空間で、殺虫剤、ヘアスプレー、制汗冷却スプレーなどの可燃性ガス入りのスプレーを吹きかけるときは、必ず換気を行い火気の使用はしないでください。
- 9 ガスボンベ・スプレー缶を廃棄する場合は、容器内のガスを完全に抜き、地域の取り決めに従い廃棄してください。
- 10 カセットコンロやカセットボンベの使用時の注意書きを読んで正しく使用してください。